from PERSONA's SPIRIT

# INTERIOR TREND

## ものづくりに必要な「情報と先見性」

INAXでは、進化するデザイントレンドを読み解き、タイルのデザインへと昇華させるために
世界のインテリア関連の展示会の情報を収集しています。
今回は、「ハイム・テキスタイル」と「ミラノサローネ」から、今後注目のデザイントレンドのキーワードをご紹介します。

## *Heimtexitil 2010*

Dates: 13 to 16 January 2010
Location:Frankfurt / Germany

ドイツ・フランクフルト国際家具見本市会場にて開催された住宅・産業用テキスタイル世界最大の見本市「ハイムテキスタイル」。 今シーズントレンドのテーマは「UNI[ƎЯ]VERSE」。 “Universeと”Reverseの二つの単語からなる造語で地球環境の悪化への警告と、先行きの見えない時代だからこそ原点に立ち返ろう、という意味を持っています。 このメインテーマに対して「Futurustic」「Temptation」「Hypernature」「Intution」の4つのトレンドが発表されました。

Futurustic（素朴な未来）
エコロジカルな意識の高まりは、自然の要素や素材本来の美しさを追求。構築的な素材加工も。

Temptation（誘惑する色と柄）
新旧の融合。クラシックとデジタル。
古びたものを新しい手法で価値観を変えていく表現。

Hypernature（超自然）
テクノロジーの進化による、自然を超える自然の表現。
水や鉱物の透明感やきらめきをイメージさせる色と素材。

Intution（直感的な組合せ）
世界の様々な文化が溶け合って生まれる新しい形や色。
多彩な色彩を直感的に組み合わせる面白さ。

## *i Saloni 2010*

Dates: 14 to 19 April 2010
Location: Milano / Itary

世界のインテリアシーンの中で最も重要な見本市のひとつである「ミラノサローネ」。 見本市本会場は世界のトップメーカーがこぞって新作を発表し、活発なビジネスが行われていました。 また、街を歩けば至る所でイベントが行われており、世界中から訪れる来場者が詰めかけていました。 21世紀も区切りの10年を迎え、多様化する消費者のニーズを捉えて新しい流れを創り出そうと、メーカーもデザイナーも様々なアイデアを模索する様子が伺えました。

上品な光沢
気品を感じさせる上質なツヤと職人技の光る造形。
シンプルな空間のアクセントとしてのラグジュアリー感覚。

柔らかなモノトーン
これまでのモノトーンのコーディネートとはひと味違う、柔らかで
知的な印象の白・グレー・ベージュでまとめられたリビング空間。

構築的な表面
細胞や分子構造等、ミクロな世界を感じさせる素材表現。
様々なサイズの球体で構成された座面がユニークなチェア。

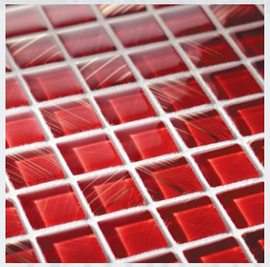


## *Tile Trend from* PERSONA

これからのマテリアルトレンドを、タイルならではの色、素材感、形状で提案します。

### Color-Mix
多様な色彩のミックス

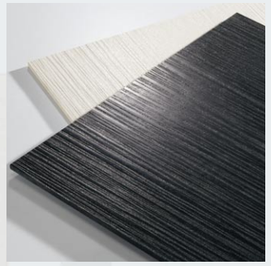
インテリアモザイク ジェムス　→P.88



インテリアモザイク ルグラス　→P.88

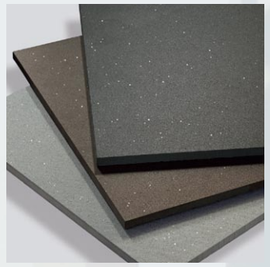
ペン　→P.90

### Luxury
品のあるラグジュアリー感



コントラスト　→P.116

メガリト　→P.104

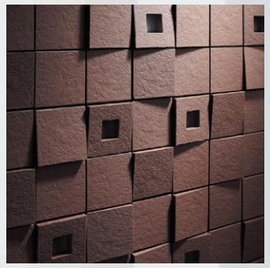


ビージョ / ビージョインドア　→P.8

### Three-Dimensional
凹凸と立体感の表現

デザインクラフト コルクタイル　→P.65

デザインクラフト ミロケイブ　→P.62



ラスコー　→P.80

## *Cersaie 2009*

### 世界最大規模のタイル国際展示会
### 「チェルサイエ」に6年連続出展

「チェルサイエ」は今回で27回目となるタイルの国際展示会です。約18万㎡の展示スペースに、ヨーロッパを中心に世界各国のメーカーが出展します。INAXは日本で唯一出展しているメーカーであり、6年連続出展となります。
今年の出展では「JAPANESE TILE WORLD」をテーマに、約30種類のタイルを展示。立体的で陰影のあるタイルと格子や畳を組みあわせた空間展示など、贅沢で落ち着いた和の世界を表現しました。その素材感や、凹凸がつくる光と影の生み出す表情に、思わず手を伸ばして感触を確かめる来場者が多数見られました。世界最先端のデザインやトレンドが発信されるこの展示会で、INAXは他に類を見ない存在として、欧州各国、ロシアなどの業界から注目されました。